

タイにおける現地情報 (Vol.04, No.02 August 2023); Quarterly



果物：ソムオー

2023年8月17日
 HS-TECH ENGINEERING
 橋本真也
 Sunisa Thammaphrot

各国生活者の健康・環境・介護に関する意識調査

博報堂生活総合研究所は2023年1月、日本・中国・アセアン8ヶ国・11エリアの生活者のライフスタイルや行動を把握するため、インターネット上での調査を実施した(図・表1 図・表2 図・表3)¹。

図・表1では日本が8ヶ国で第一位および最下位の調査項目を示した。日本の生活者の実に67.0%が「地球環境保護につながる活動をしていない方だ」と答えた回答率が第一位であった。一方、「体力づくりや健康のために運動している」、「子供は親の老後の経済的な面倒を見る方が良いと思う」と考えた回答率は最下位だった。

図・表1 日本の生活者の意識

日本が第一位の調査項目(回答率%)	日本が最下位の調査項目(回答率%)
地球環境保護につながる活動をしていない(環境意識が低い)方だ(67.0%)	家族と過ごす時間を増やしたい(28.2%)
お金が欲しい(60.6%)	体力づくりや健康のために運動している(23.9%)
高い給料よりも休みがたっぷりの方が良い(59.8%)	夫婦で家事や子育て、仕事などの役割を平等に分担している(既婚者の未回答)(21.9%)
人付き合いは面倒くさいと思う(44.5%)	愛を信じる(17.3%)
自分の将来イメージは暗い(43.7%)	今後、自分の経済状態は楽になると思う(11.3%)
人をうらやましいと思うことがある(24.4%)	子供は親の老後の経済的な面倒を見る方が良いと思う(8.3%)

出所:博報堂の資料から作成(筆者が一部加筆した。)

本欄では日本企業がタイで事業展開する上で主要分野と考えられる「健康」、「環境」、「親の老後の経済的面倒」に関するタイ人生活者意識を、タイ周辺国との比較から探してみたい。

¹ 調査期間:1月10日~31日、調査人数:1,000人/エリア*11エリア、15-59才の男女(アセアン各国は世帯収入による絞り込みも実施)[<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/103970/>]

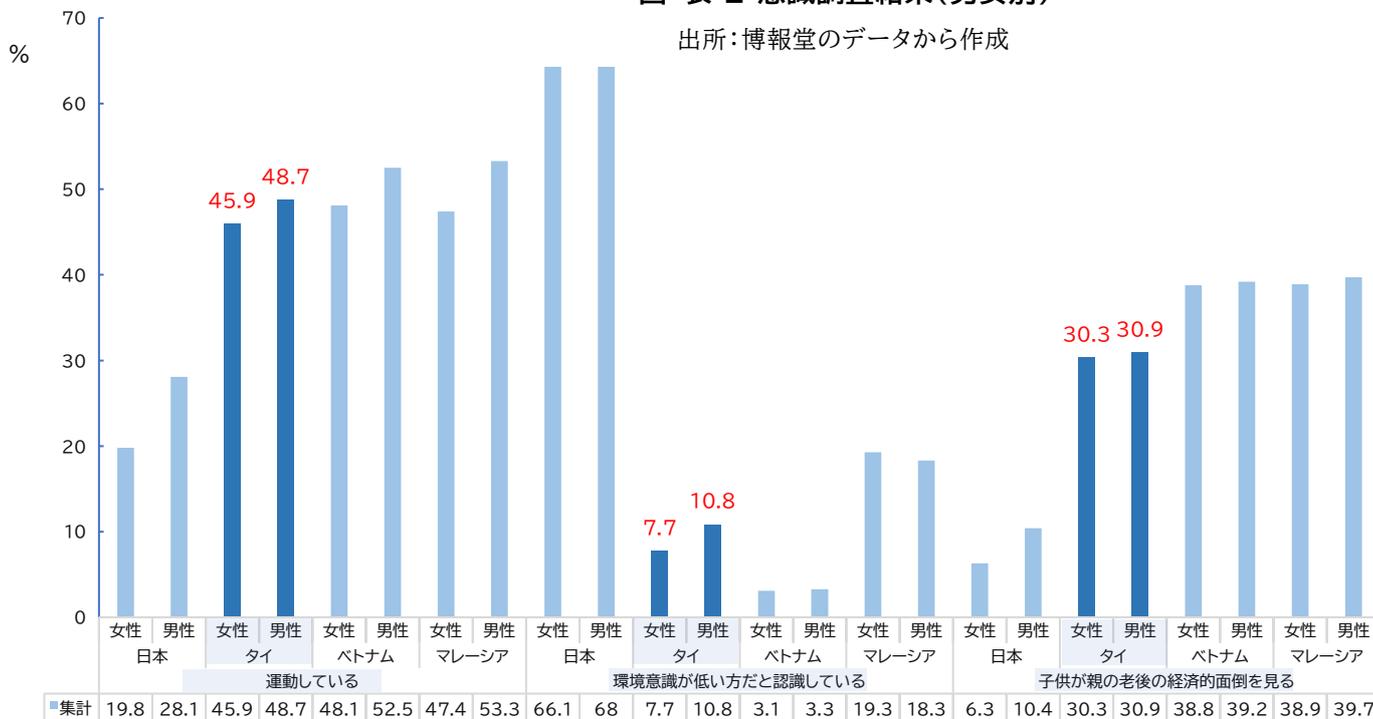
図・表 2 に男女別、図・表 3 に年齢層別の 4 ヶ国 (日本、タイ、ベトナム、マレーシア) における「健康＝運動」、「環境意識」、「老後の親の経済的面倒」に関する意識調査結果を示した。

男女別

- **健康・運動**: 日本人男女では 30% にも満たないが、タイでは 50% に迫る男女が運動している。もっとも、19 才以上のタイ人で BMI 指数 23.0 以上が 40.9%² であるから、健康を気にしているのだろう。高額なスニーカーなどもよく売れている。ベトナムやマレーシアの男性は 50% を超えている。
- **環境意識が低い方**: 環境意識が低い方だと考えているタイ人は 10% 程度で、ベトナムの 3% 台にはとどかないものの、日本の約 70% とは比べようがない。タイ人の 39% は (選択肢があれば) 持続性の高い商品やサービスの購入を厭わない³。
- **親の老後の経済的面倒**: 文化的、社会福祉制度等の相違により一概には言えないが、約 30% のタイ人は子供が老親の面倒を見た方が良く考えている。ただし世帯当たりの構成人数が 1960 年頃の 6 人台から 2.7 人 (2022 年) まで激減したタイでも日本と同様、親の介護のあり方が変わってくるのだろう。なお、マレーシア、ベトナムは 40% に近い。

図・表 2 意識調査結果 (男女別)

出所: 博報堂のデータから作成



² <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC5824639/>

³ Google-commissioned Ipsos e-Conomy SEA Research 2022 [<https://economysea.withgoogle.com/report/>].

年齢層別

- **健康・運動**:タイでは 50 歳台で過半数の 51.3%が運動をしている。また、年齢層によって大きな違いは無い。
- **環境意識が低い方**:タイで 10 歳代が 23.3%で他の年齢層と比べて突出して低いのは、国を挙げての BCG(Bio-Circular -Green)経済政策⁴や環境教育の成果か？
- **親の老後の経済的面倒**:タイで 10 歳代が 18.4%で他の年齢層と比べて突出して低い。むしろ日本の 10 歳台が 14.0%と高いことが意外だ。

図・表 3 意識調査結果(年齢層別)

単位:%

質問・回答者年齢層	日本	タイ	ベトナム	マレーシア
体力づくりや健康のため運動している				
15～19 歳	24.1	44.8	43.9	42.3
20～29 歳	22.0	45.2	49.6	54.1
30～39 歳	23.1	49.6	56.0	50.5
40～49 歳	26.1	44.4	50.0	51.9
50～59 歳	24.6	51.3	48.7	49.0
全体平均	23.9	47.3	50.3	50.4
地球環境保護につながる行動をしていない方だ				
15～19 歳	60.1	23.3	4.4	14.4
20～29 歳	68.9	7.4	4.3	17.1
30～39 歳	70.5	6.9	2.6	20.5
40～49 歳	69.6	9.5	2.6	16.7
50～59 歳	62.5	6.1	2.6	23.3
全体平均	67.0	9.2	3.2	18.8
子供が親の老後の面倒を見る方が良いと思う				
15～19 歳	14.0	18.4	37.7	44.7
20～29 歳	7.4	26.5	40.0	35.0
30～39 歳	6.9	29.7	38.4	32.9
40～49 歳	8.4	37.1	39.2	44.4
50～59 歳	7.9	35.1	39.0	42.4
全体平均	8.3	30.6	39.0	39.3

黄色でハイライトした数値:各国、各回答者年齢層での最高値、 出所:博報堂の資料から作成

⁴ タイにおける現地情報(Vol.03, No.5 September 2022) [<https://www.f-abc.org/news/136/>]

家庭・個人資産保有状況(Thailand MICS 調査から)

タイ人の生活を支える消費財やクレジットカードの保有状況は、コロナによって影響を受けたのだろうか。図・表 4 に家庭・個人資産(6 品目)の地域別保有状況推移(2019 年、2022 年)を示した。バンコク都ではエアコン、冷蔵庫、スマートフォンが増加したが、自動車や洗濯機は減少した。また、クレジットカードの保有は 41.8%から 33.9%と 19%も減少したのはなぜだろうか。ご参考まで、2022 年の家庭・個人資産細目を図・表 5 示した。

図・表 4 家庭・個人資産・6 品目の地域別保有状況推移(2019年、2022年)

単位：%

地域	エアコン	自家用車	クレジット カード	冷蔵庫	スマート フォン	洗濯機
バンコク都						
2022	55.4	42.8	33.9	86.8	97.0	57.8
2019	50.7	45.9	41.8	83.2	92.9	60.2
都市部						
2022	49.2	49.5	29.5	91.3	93.6	68.7
2019	42.5	50.2	31.7	90.1	87.7	69.5
非都市部						
2022	28.8	49.4	16.2	94.0	87.2	77.3
2019	22.2	46.5	15.1	94.2	77.7	74.0
中央部						
2022	50.7	55.1	30.3	92.8	93.0	71.6
2019	42.2	53.6	26.2	92.4	85.2	71.1
東北部						
2022	26.5	47.7	15.6	94.9	86.7	77.0
2019	19.0	44.6	16.1	95.1	76.6	72.7
北部						
2022	35.9	50.5	16.6	94.5	87.2	83.0
2019	29.5	48.7	15.9	95.4	77.7	82.8
南部						
2022	25.1	45.8	17.3	92.0	89.4	72.4
2019	16.4	46.1	17.8	92.4	82.7	70.5

増加

減少

出所：Multiple Indicator Cluster survey, **Thailand MICS** 2019, 2022 から作成。

図・表 5 図・表 5 家庭・個人資産・地域別保有状況推移(2022年)

単位: %

家庭・個人資産	バンコク都	都市部	非・都市部	中央部	東北部	北部	南部
Air conditioner	55.4	49.2	28.8	50.7	26.5	35.9	25.1
Air fryer / Convection oven	14.4	15.9	10.2	14.3	10.7	15.0	12.5
Air purifier	9.3	7.8	3.0	6.6	1.6	7.7	3.9
Bank account	97.4	96.2	96.6	96.1	97.7	95.2	94.7
Bicycle	23.7	39.7	51.7	40.9	62.0	56.0	36.8
Car, truck, or van	42.8	49.5	49.4	55.1	47.7	50.5	45.8
Clothes dryer	2.5	3.3	2.8	1.6	1.9	2.1	10.7
Computer or tablet	39.0	35.3	21.4	34.7	19.7	27.6	21.7
Credit card	33.9	29.5	16.2	30.3	15.6	16.6	17.3
Electric water pump	24.3	27.5	26.0	30.0	22.9	26.1	30.6
Large Motorcycle (Big bike)	0.6	1.3	1.1	1.6	1.4	0.8	1.3
LCD/LED/Plasma monitor	78.4	74.3	62.9	76.2	59.3	62.8	66.5
Microwave oven	45.7	39.3	22.4	38.5	20.1	31.2	19.9
Mobile telephone	98.8	97.1	94.5	97.0	94.5	94.3	94.6
Motorcycle or scooter	48.9	72.1	86.8	77.8	88.5	89.0	87.5
Owned the dwelling by a household member	37.3	57.3	86.9	60.7	91.5	87.4	76.7
Refrigerator, Multi-door	2.0	1.6	1.2	1.8	1.1	0.9	0.9
Refrigerator, One-door	45.7	54.7	64.7	51.6	73.4	66.7	59.0
Refrigerator, Two-door	43.2	39.4	32.7	44.4	24.4	32.1	35.9
Refrigerator	86.8	91.3	94.0	92.8	94.9	94.5	92.0
Dwelling, Rented	48.3	31.5	6.5	27.2	4.3	6.2	15.5
Smartphone	97.0	93.6	87.2	93.0	86.7	87.2	89.4
Telephone, Keypad	4.0	9.2	18.0	12.1	18.3	17.8	12.0
Television	85.7	88.5	91.2	90.4	93.4	91.0	84.7
Television, Plain monitor	10.2	19.3	34.9	20.0	40.3	37.1	22.7
Washing machine	57.8	68.7	77.3	71.6	77.0	83.0	72.4
Washing machine, front load	7.3	6.2	3.0	6.0	2.0	3.5	4.9
Washing machine, top load	52.0	64.0	75.6	66.9	76.0	80.6	69.7
Water heater	28.2	34.0	25.2	28.6	31.2	48.7	10.8
Wristwatch	74.7	69.8	55.1	72.3	50.0	54.9	61.5

出所: Multiple Indicator Cluster survey, Thailand MICS 2022 から作成

THAILAND MICS 調査とは

この調査は UNICEF(The United Nations Children's Fund)と NSO(National Statistic Office, Thailand)が3年ごとに詳細な調査用紙に基づき、戸別インタビューで実施される。今回の MICS2022 で6回目だ。しかもインタビューを実施する調査員(NSO 職員や自治体職員)には MICS チームによる事前のトレーニング(インタビューの方法、データマネジメント手法など)が行われていることから、結果の信頼性は高そうだ。

図・表 6 に調査対象を示した。女性と子供の生活実態調査を趣旨とすることから、男性回答者数は少ないのだろう。

図・表 6 THAILAND MICS 調査指標

調査対象	MICS 2019	MICS 2022	総計
世帯数	35,604	30,008	65,612
子供(5歳以下)	13,689	10,502	24,191
子供(5-14歳)	12,981	10,450	23,431
女性(15-49歳)	25,087	21,089	46,176
男性(15-49歳)	11,023	9,452	20,475

有効回答率:いずれの調査対象とも90%以上

以上